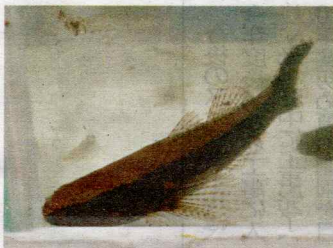


綾瀬川「大曾根ピ オトープかいほり」 作業で カワアナゴを 採取

3月22日、埼玉県八潮にある綾瀬川の「大曾根



学生が採取したカワアナゴ



みんなでかいほり作業

立った。今年は今
国土交通省江戸川
河川事務所の副所
長も参加。

千住桜木の帝京
科学大学の水園同
好会のメンバー8
人と全国の学生ボ
ランティアを組織
しているグループ
「ORIGAMI」の4
人の姿も。一般参
加の小学生2人は
胴長を履いて、頼
もしいパワーで葦
の根っこ堀りをし、狭く
なつてしまっていた池や

水路を広げた。

池は、2023年のか
いほりで広げたが、今年
はその先の水路まで手
をつけた。三井さんは「毎
年実施することがいかに
大事かを実感したかいほ
り隊活動でした。参加者
に感謝です」と話した。

の根っこ堀りをし、狭く
なつてしまっていた池や

ピオトープかいほり」の
水路を広げる活動が、市
民団体「おたすけ隊」の
手で行われた。このせせ
らぎ池から水質汚濁等
で神奈川県で絶滅危惧種と
なった珍しいカワアナゴ
が採れ、参加者を沸かせ
た。主宰した「NPO法
人エコロジー夢企画」の
三井元子代表は「私も初
めて！ ツートーンの珍
しい色、ヒレがきれいで
見とれました」と天拍手！
この日かいほりに参加
したのは49人で、一般参
加者にはりピオトープも目



参加者の記念写真

関東以南の汽水域や純淡
水域に生息。比較的
珍しい魚で、一般的
に食用とされること
はない。観賞魚とし
て人気がある。食べ
るために捕獲するの
は避けたい。美味と
いう記述が『原色
日本淡水魚類図鑑
(1960)』にある
のが食用としての唯
一の情報『原色日本
淡水魚類図鑑』など
より)